補足情報

本製品を取り外す

Windowsの動作中にパソコンから本製品を取り外すときは、以下の手順にしたがってください。
※Windows Vista/Me/98で、無線アダプタを取り外すときは、以下の手順をおこなう必要はありません。そのままパソコンから取り外してください。

❶ タスクトレイに表示されている取り外しアイコン(XP: 2000:)をクリックし、[BUFFALO WLI-U2-KG54-AI Wireless LAN Adapterを安全に取り外します]を選択します。

❷ 「'BUFFALO WLI-U2-KG54-AI Wireless LAN Adapter'は安全に取り外すことができます。」と表示されたら、本製品をパソコンから取り外します。

AirStation設定ガイドの読み方

AirStation設定ガイドは、以下の手順でお読みください。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。

❷ [マニュアルを読む]をクリックします。

❸ 「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
※インストールしたマニュアルは、[スタート]－[(すべての)プログラム]－[BUFFALO]－[エアステーションユーティリティ]－[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

❹ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

各部の名称とはたらき

モード切替スイッチ
●印　:自動インストールモード(出荷時設定)
印なし :手動インストールモード

ACTランプ
点滅(緑):無線LAN機器と通信中

製品仕様

無線LANインターフェース	準拠規格	ARIB STD-T66（小電力データ通信システム規格）
		無線LAN標準プロトコル　IEEE802.11b/IEEE802.11g
	伝送方式	直接スペクトラム拡散（DS-SS方式）　半二重　（IEEE802.11b準拠） 直交周波数分割多重（OFDM方式）　半二重　（IEEE802.11g準拠）
USBインターフェース規格		USB Revision 2.0および1.1準拠
対応パソコン（*1、2、3）		USB2.0または1.1規格準拠のUSBポート（タイプA）を搭載した以下のパソコン ・DOS/V機（OADG仕様）
対応OS（*4）		Windows Vista、Windows XP ServicePack1以上、Windows Me Windows 2000 ServicePack4以上、Windows 98SE ※Windows Me/98SEをお使いの場合、USB2.0に対応していません。USB1.1のみに対応したUSBポートに接続してください。 ※Windows 2000/98SEをお使いの方は、InternetExplorer 5.5以降がインストールされている必要があります。
送信周波数範囲		2412～2472MHz（中心周波数：1～13チャンネル）
データ転送速度		54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（IEEE802.11g） 11/5.5/2/1Mbps　（IEEE802.11b）
セキュリティ		WPA-PSK（TKIP/AES）、128（104）/64（40）ビットWEP
電源電圧		5V / 3.3V（USBポートより給電）
消費電力		最大2000mW
消費電流		最大400mA
動作環境		温度：0～40℃　湿度：20～80%（結露なきこと）
外形寸法		25mm（W）×89mm（D）×11mm（H）
重量		20g

*1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。
*2 USBハブおよびUSB2.0インターフェースボードには対応していません。パソコンに直接接続してください。
*3 USB1.1のみに対応したUSBポートに接続した場合、無線での通信速度はUSB1.1の転送速度（12Mbps）未満となります。
*4 スタンバイ/休止状態には対応していません。

■電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
● IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
● IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
● IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局(免許を要する無線局)　②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
● IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式　(IEEE802.11b/g対応製品) DS-SS方式　(IEEE802.11b対応製品)
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、バッファローサポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2007年 2月20日 第5版発行　発行 株式会社バッファロー

WLI-U2-KG54-AI マニュアル　らくらく！セットアップシート

このたびは、無線アダプタをご利用いただき、誠にありがとうございます。無線アダプタを正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

無線アダプタを使えるようにする

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

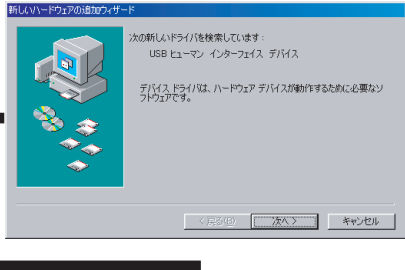
□無線アダプタ(子機)……1枚　□エアナビゲータCD……1枚

□USB延長ケーブル……1本
□らくらく！セットアップシート(本紙)……1枚
□安全にお使いいただくために必ずお読みください(保証書付き)……1枚

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の電子マニュアルを参照してください。
※本製品の保証書は別紙「安全にお使いいただくために必ずお読みください」に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2-a セットアップしよう (Windows XP/2000/Me/98SE)

セットアップの前に

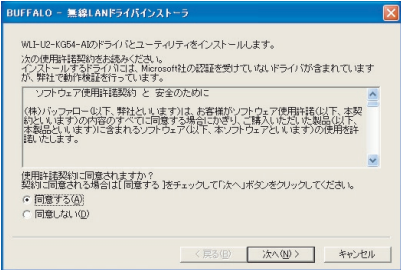
・**ファイアウォール機能のあるソフトウェア**がインストールされている場合は、ソフトウェアを終了してください。
・Windows 2000/98SEをお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer 5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前にInternet Explorerをバージョンアップしてください。
1. パソコンとモデムなどを有線LANケーブルでつなぎ、インターネットに接続します。
2. [スタート]－[Windows Update]を選択します。
3. 画面にしたがって、Internet Explorerをバージョンアップします。

無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。

❶ パソコンを起動します。

❷ パソコンのUSBポートにキャップをはずした無線アダプタを取り付けます。
USBポートは、お使いのパソコンによって位置が異なります。

メモ
本製品がパソコンに直接取り付けられないとき
パソコンのUSBポートと本製品が干渉して取り付けられないときは、付属のUSB延長ケーブルを使って取り付けてください。

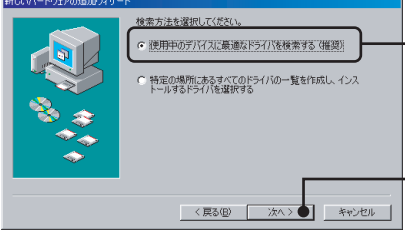
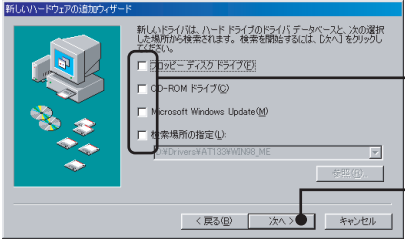
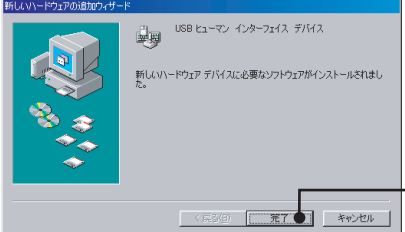
❸ 新しいデバイスとして認識された後、しばらくして(30秒程度)ドライバとユーティリティのインストールの準備が始まります。

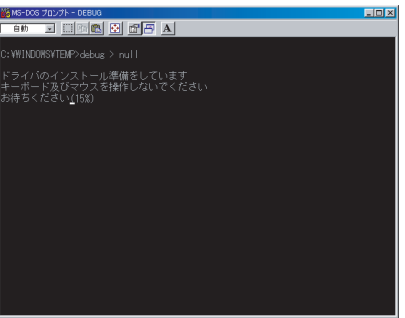
❹ お使いのOSによって手順が異なります。

Windows 98SEの場合
手順❺へ進んでください。

Windows XP/2000/Meの場合
手順⓫へ進んでください。

❺

[次へ]をクリックします。

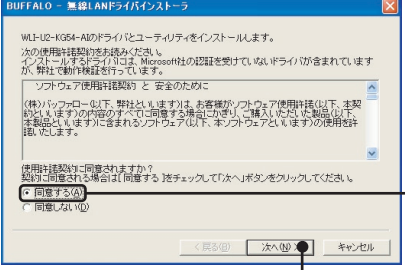
右上へつづく

❻ 1 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択します。
2 [次へ]をクリックします。

❼ 1 すべてのチェックをはずします。
2 [次へ]をクリックします。

❽ [次へ]をクリックします。

❾ [完了]をクリックします。

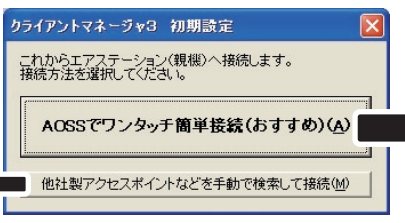
重要
[完了]をクリックしたら、手順⓫の画面が表示されるまで（約5分間）、**絶対にキーボードを押したり、マウスをクリックしたりしないでください。**

❿ 自動的に下記のような黒い画面(DOSプロンプト)が表示されます。

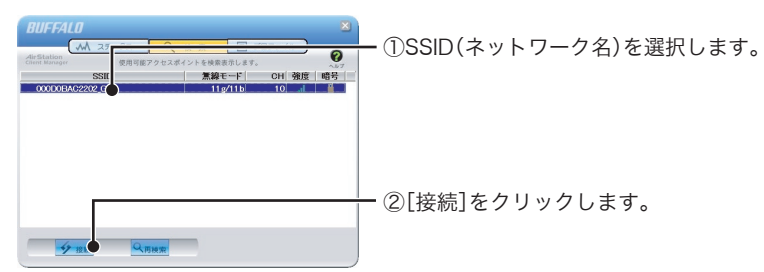
途中約1分程度、画面の表示に変化がないことがありますが、手順⓫の画面が表示されるまで、お待ちください。

キーボードやマウスの操作をおこなうと、正しくインストール作業ができません。
画面の表示が約5分以上停止している場合は、無線アダプタを一旦パソコンから取り外し、再度取り付けてください。取り付けた後は、手順❺からおこなってください。

⓫ Windows XP/2000/Meをお使いの方は、ここからはじめます

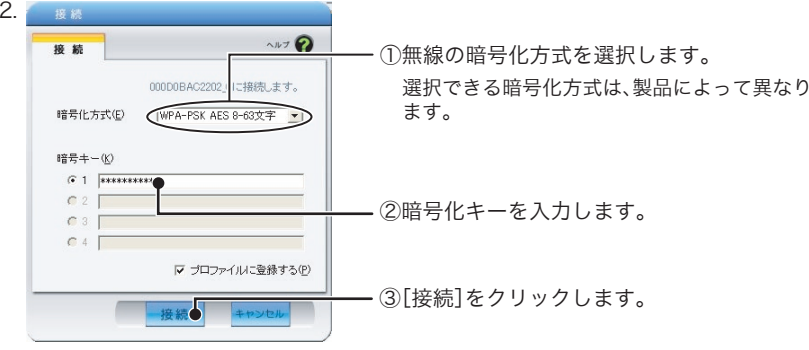
1 「同意する」を選択します。
2 「次へ」をクリックします。

⓬ 無線アダプタとユーティリティのインストールが自動的におこなわれます。手順⓭の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。
・Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。

次ページへつづく

前ページからのつづき

⑬ しばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。

●AOSS™対応のAirStation(親機)と自動接続する場合

「AOSSでワンタッチ簡単接続(おすすめ)」をクリックした後、画面にしたがってAirStation(親機)のAOSSボタンを約3秒間押し続けてください。

⇒AOSSの手順やAOSSボタンについては、お使いのAirStationのマニュアルを参照してください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。

●アクセスポイントを手動で検索して接続する場合

「他社製アクセスポイントなどを手動で検索して接続」をクリックした後、アクセスポイントに接続してください。

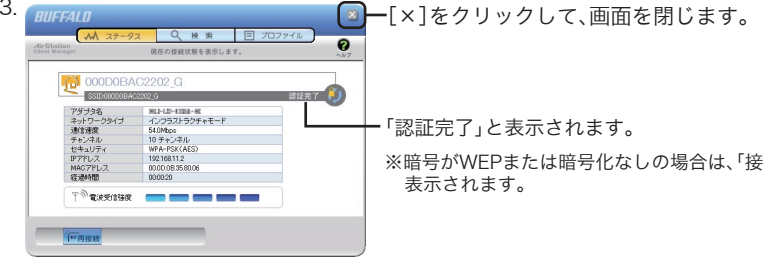
⇒詳細な手順は、下記を参照してください。

1.AirStation(親機)または他社製アクセスポイントが検索されます。

①SSID(ネットワーク名)を選択します。

②[接続]をクリックします。

2.

①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。

②暗号化キーを入力します。

③[接続]をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、[接続]をクリックします。
・暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「1」の欄に暗号化キーを入力します。

3.

[×]をクリックして、画面を閉じます。

「認証完了」と表示されます。
※暗号がWEPまたは暗号化なしの場合は、「接続」と表示されます。

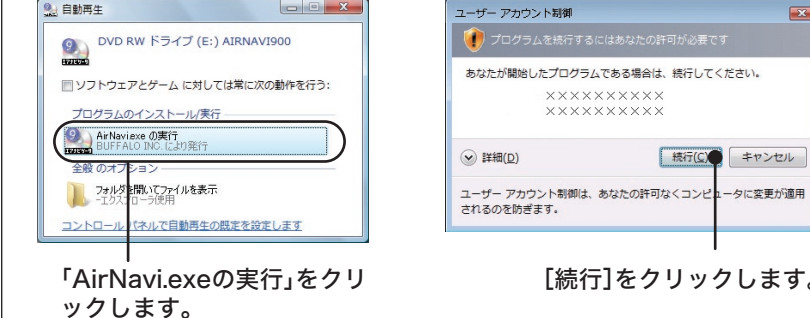
※親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、親機と30cm以上離してお使いください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。

ステップ2-b セットアップしよう(Windows Vista)

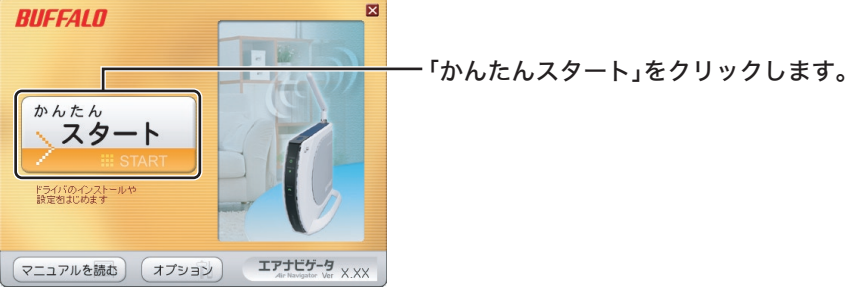
無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。

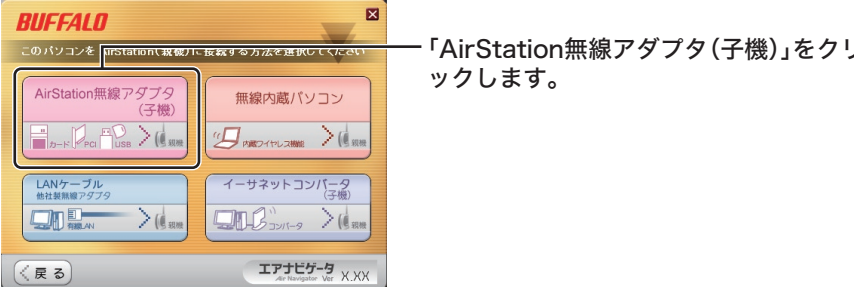
※無線アダプタ(子機)は、画面に取り付け指示が表示されてから、取り付けてください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアが見つかりました」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

① **無線アダプタの切替スイッチを●印の無い側(左側)に動かします。**
※ペンの先端などを利用して、スイッチを動かしてください。

②

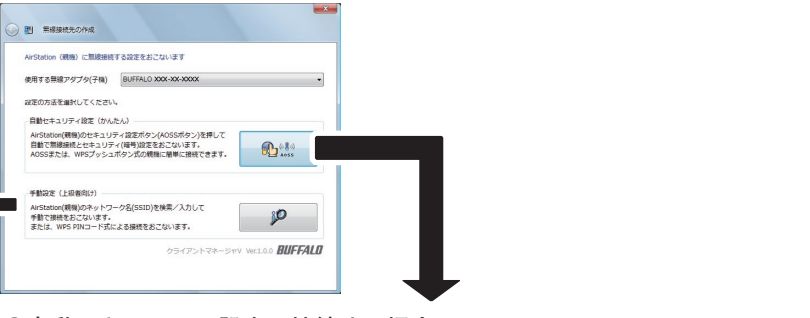
ペンの先端を入れる隙間を空けているため、スイッチは端まで動きません。
スイッチに無理な力が加わると、スイッチが破損する恐れがあります。ご注意ください。

重 要
無線アダプタは、画面の指示があるまで、パソコンに取り付けないでください。

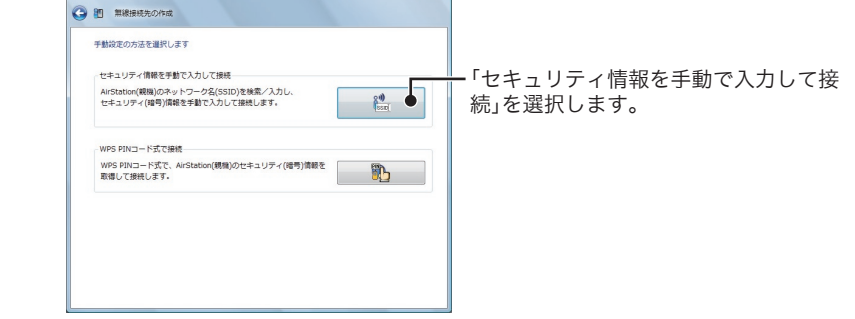
③ パソコンを起動します。

④ 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。

注 意 **以下の画面が表示されたら?**

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。

[続行]をクリックします。

⑤ 「かんたんスタート」をクリックします。

⑥ 「AirStation無線アダプタ(子機)」をクリックします。

⑦ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

⑧ しばらくセットアップを続けると、下の画面が表示されます。

●自動セキュリティ設定で接続する場合
(AOSS™またはWPSプッシュボタン式に対応したAirStation(親機)と接続する場合)

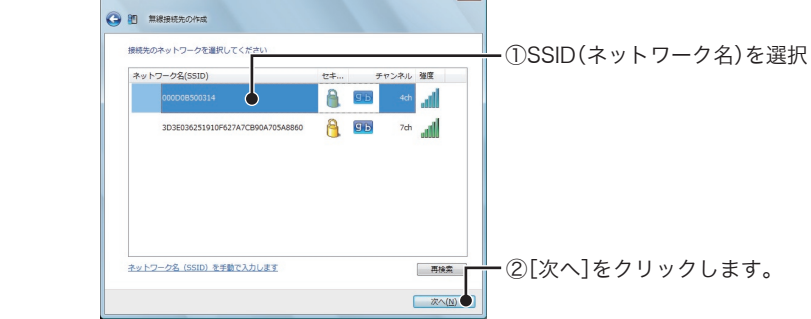
「自動セキュリティ設定(かんたん)」をクリックした後、画面にしたがってAirStation(親機)のAOSSボタンを約3秒間押し続けてください。

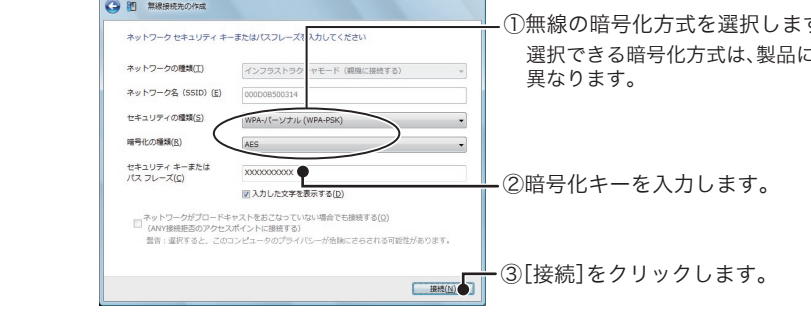
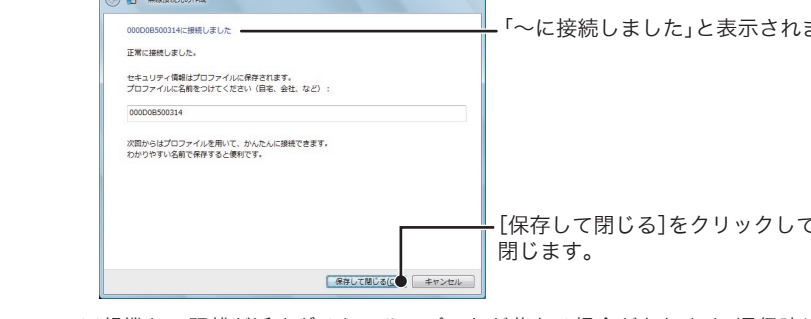
⇒AOSSの手順やAOSSボタンについては、お使いのAirStationのマニュアルを参照してください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。

●アクセスポイント(親機)を手動で検索して接続する場合

「手動設定(上級者向け)」をクリックした後、アクセスポイントに接続してください。

⇒詳細な手順は、下記を参照してください。

※事前に接続するアクセスポイントのSSIDと暗号化キーを調べておく必要があります。
弊社製AirStation(親機)をお使いの場合は、エアナビゲータCD内の「マニュアルを読む」－「困ったときは」を参照してください。
他社製アクセスポイントの場合は、アクセスポイントのマニュアルを参照するか、アクセスポイントメーカにお問合せください。

1.手動設定の接続方法を選択します。

「セキュリティ情報を手動で入力して接続」を選択します。

2.AirStation(親機)または他社製アクセスポイントが検索されます。

①SSID(ネットワーク名)を選択します。

②[次へ]をクリックします。

3.

①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。

②暗号化キーを入力します。

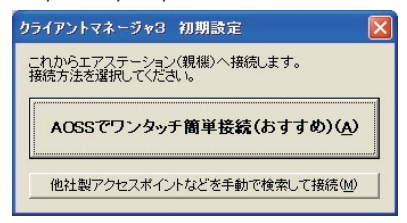
③[接続]をクリックします。

4.

「～に接続しました」と表示されます。

[保存して閉じる]をクリックして、画面を閉じます。

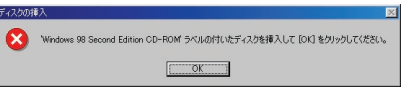
※親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、親機と30cm以上離してお使いください。

画面にしたがって、セットアップを続けてください。
インターネットに接続できたら、設定完了です。

困ったときは

●無線アダプタのドライバがインストールできない場合

⇒ファイアウォール機能のあるソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを終了してください。

⇒ドライバを削除した後、再度インストールを行ってください。

1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。しばらくして、エアナビゲータが起動します。
2.[オプション]－[ドライバの削除」をクリックします。
画面にしたがって、ドライバを削除します。
3.無線アダプタ(子機)をパソコンから取り外してください。
4.本紙「ステップ2 セットアップしよう」を参照して、インストールをおこなってください。

⇒Windows XP/2000/Me/98SEをお使いの場合は、エアナビゲータCDを使って、インストールをおこなってください。

1.「ステップ2-b セットアップしよう(Winodws Vista)」の手順1～7をおこないます。
※Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。
2.下記の画面が表示されたら、「ステップ2-a セットアップしよう(Winodws XP/2000/Me/98SE)」の手順13をおこなってください。

⇒Windows XP/2000では、コンピュータの管理者権限があるユーザー(Administrator等)でログインしてください。
※Windows XP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

⇒Windows98SEの場合、本製品取り付け後に以下のような画面が表示されることがあります。その場合は、次の手順に従ってください。

Windows98のCD-ROMをセットして[OK]をクリックします。パソコンにWindowsのCD-ROMが添付されていない場合は、そのまま[OK]をクリックしてください。

「ファイルのコピー元」に以下の文字列を入力し[OK]をクリックします(WindowsがインストールされているドライブがCドライブ、CD-ROMドライブがDドライブの場合)。

Windows98のCD-ROMをセットした場合:
D:¥WIN98

CD-ROMをセットしなかった場合:
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

●AOSSで無線接続したい
(Windows XP/2000/Me/98をお使いの場合)

⇒AOSSでAirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を無線接続するには、以下の手順でおこないます。

1. 画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

2. 「AOSS」ボタンをクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい
(Windows Vistaをお使いの場合)

※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

1. 画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

クリック

2.

「接続先の作成」をクリックします。

3. 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

●<Windows XP SP1でお使いの場合>
ドライバがインストールできない(「失敗しました」と表示される)
インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

⇒ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバ修正モジュール(KB822603)をインストールするか、Windows XP Service Pack2(SP2)をインストールしてください。
修正モジュール(KB822603)および、Windows XP Service Pack2の入手方法とインストール方法は、ご利用のパソコンメーカにお問い合わせいただくか、下記のMicrosoft社ホームページをご参照ください。

・Windows XP SP1用USBドライバ修正モジュール(KB822603)
http://support.microsoft.com/kb/822603/ja
・Windows XP Service Pack2
http://support.microsoft.com/kb/322389/

参考:Windows XPのServicePackのバージョンを確認する方法
[スタート]－[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]を選択し、[全般]タブを選択します。ServicePackと記載してある箇所が、ServicePackのバージョンです。

●AOSSでAirStation(親機)と接続できない場合

⇒AOSSで接続できないときは、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、再度AOSSで接続してください。

⇒AirStation(親機)に接続されているLANケーブルを、すべてはずしてから、再度AOSSで接続してください。

⇒セキュリティソフトウェアなどのファイアウォール機能を無効にしてから、再度AOSSで接続してください。

※詳細な手順は、「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは(カテゴリ別Q&A)」→「エアステーションに無線接続ができない場合」を参照してください。

●AirStation(親機)または他社製アクセスポイントのSSIDが表示・検索されない場合

⇒無線アダプタを机の下などの見通しの悪いところに設置すると、電波が届きにくくなることがあります。同梱のUSB延長ケーブルを使って、無線アダプタを見通しのよいところに設置してください。また、アクセスポイントとの距離を1m程度に近づけてみてください。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合

⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは(カテゴリ別Q&A)」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 「補足情報」(P.4)の「AirStation設定ガイドの読み方」を参照。